



映画史に燦然と輝く“山”映画の最高峰

山、人、魂の交感

FREDI M. MURER  
MOUNTAIN  
TRILOGY

配給: ノーム gnome

フレディ・M・ムーラー特集

# マウンテン・トリロジー

《「山」三部作》

ALPINE FIRE | WE MOUNTAIN PEOPLE IN THE MOUNTAINS | GREEN MOUNTAIN

山の焚火 | 我ら山人たち 一我々山国の人間が山間に住むのは、我々のせいではない | 緑の山

# 映画史に燦然と輝く “山”映画の最高峰、『山の焚火』

スイスの巨匠フレディ・M・ムーラーの伝説の傑作が、  
35年の歳月を経てスクリーンに甦る!  
『我ら山人たち』『緑の山』を合わせて一挙公開!

ダニエル・シュミットやアラン・タネールらと並び、1960年代後半に起こったスイス映画の新しい潮流「ヌーヴォー・シネマ・スイス」の旗手として知られる、フレディ・M・ムーラー。代表作である『山の焚火』は、1985年に発表され、ロカルノ国際映画祭で金豹賞(グランプリ)を獲得し、世界にムーラーの名を轟かせた。本作はスイス国内では25万人を動員し、スイス映画アカデミーよりスイス映画史上最高の一作に選定され、大きな話題を呼んだ。

広大なアルプスの山腹。人々から隔絶された地で、ほぼ自給自足の生活を送る4人家族。10代半ばの聾啞の弟は、その不自由さゆえに時に苛立つこともあるが、姉と両親の愛情を一身に受け健やかに育つ。ある日、草刈り機が故障したことに腹を立てた弟は、それを投げ捨て父の怒りを買う。家を飛び出し山小屋に隠れ、一人で生活をする弟。そこに食料などを届ける姉。二人は山頂で焚火を囲み楽しい時間を過ごす。やがて姉の妊娠が発覚し...。雄大な自然に囲まれた美しく神話的な世界。その閉ざされた空間の中に潜む人間のリアリティが、画面から溢れ出てくる。

本特集では、『山の焚火』と合わせて「マウンテン・トリロジー」を構成する2本のドキュメンタリー映画『我ら山人たち—我々山国の人間が山間に住むのは、我々のせいではない』(1974年)と『緑の山』(1990年)を同時公開。民話と山人に惹かれたムーラーが、吸い寄せられるように生まれ育ったスイス・ウーリ州の山岳地帯に戻り、長期取材を敢行。そこから生まれた三部作は、人と自然、そしてまるで現代を予知したかのような今日の問題を、驚くほど大胆な創意と圧倒的な映像で描き出す。

山人たちの日常生活には、魔術的でアニミズム的な思考の糧が、きわめて現実的かつ合理的な思考と共存しながら根付いている

フレディ・M・ムーラー



フレディ・M・ムーラー特集  
マウンテン・トリロジー  
『山』三部作

## ALPINE FIRE 山の焚火

スイス|1985|スイス・ドイツ語|カラー|117分  
監督・脚本:フレディ・M・ムーラー 撮影:ピオ・コラーディ  
編集:ヘレーナ・ゲルバー  
出演:トーマス・ノック、ヨハンナ・リーア、ロルフ・イリック、  
ドロテア・モリツ、イェルク・オーダーマット、  
ティッリ・ブライデンバッハ



## WE MOUNTAIN PEOPLE IN THE MOUNTAINS

我ら山人たち  
—我々山国の人間が山間に住むのは、  
我々のせいではない

スイス|1974|スイス・ドイツ語|カラー|108分  
監督:フレディ・M・ムーラー 撮影:イワン・シューマッハー  
編集:フレディ・M・ムーラー、エヴェリーネ・プロムバッハ  
ムーラーの故郷、スイスのウーリ州。変わりゆく山岳地帯に住む山人たちの生き方と精神世界に迫る。



## GREEN MOUNTAIN

緑の山  
スイス|1990|スイス・ドイツ語|カラー|128分  
監督・原案:フレディ・M・ムーラー 撮影:ピオ・コラーディ  
編集:カトリン・プリュス  
アルプスの山間で持ち上がった放射性廃棄物処理場の建設計画。土地と自分たちのルーツを守ろうとする反対派と賛成派の住民たちを追ったドキュメンタリー。

配給:ノーム gnôme

10.3(土)~10.14(水) 各回定員入替制|座席指定  
特別鑑賞券3回券 3,600円(税込) 絶賛発売中! ※当日券(各作品):一般 1,800円(税込)

東京都写真美術館ホール TEL: 03-3280-0099(代表) www.topmuseum.jp  
作品問合せ:ノーム TEL: 03-5919-1542

3(土)	4(日)	5(月)	6(火)	7(水)	8(木)	9(金)	10(土)	11(日)	12(月)	13(火)	14(水)
10:20 我ら 12:35 緑 15:10 焚火	10:20 緑 12:55 我ら 15:10 焚火	休憩	13:00 焚火 15:30 我ら	13:00 焚火 15:30 緑	13:00 焚火 15:30 我ら	13:00 焚火 15:30 緑	10:20 我ら 12:35 緑 15:10 焚火	10:20 緑 12:55 我ら 15:10 焚火	休憩	13:00 焚火 15:30 緑	13:00 焚火 15:30 我ら

JR 直比寿駅東口改札より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線直比寿駅より徒歩約10分  
直比寿ガーデンプレイス内  
至 渋谷 JR直比寿駅 東口 動く通路 直比寿ガーデンプレイス  
日比谷線直比寿駅 1番出口 TOP MUSEUM